

### 37 Giving advice (助言)

Target Expression [ ターゲット表現 ]:

**If you go to Kyoto, you should visit the many temples.**

(もし京都に行ったら、たくさんあるお寺や神社を訪ねるといいよ。)

#### アクティビティー名:「おすすめは何?」

おやつに何を食べたらいいかをアドバイスする活動。

1) 教師は食べ物の絵を貼り、それぞれ発音を確認する。

食べ物の絵: pudding「プリン」, cheese cake「チーズケーキ」, apple pie「アップルパイ」, ice cream「アイスクリーム」, cream soda「クリームソーダ」, banana crape「バナナクレープ」, orange juice「オレンジジュース」, cocoa「ココア」

2) 教師は時計を見て “Oh, it’s three o’clock. It’s snack time. But what should I have?” と生徒にたずねる。生徒は “pudding.” などと答える。教師はそれを全文で言わせる。 “You should have pudding.” 生徒はそれを繰り返す。

3) 生徒に食べ物の絵を配り、グループやペアで上と同じ活動を行わせる。

例:

教師) Class, do you like pudding?

生徒) Yes.

教師) Do you like an apple pie?

生徒) Yes!!

教師) Oh, it’s three o’clock. It’s snack time. But what should I have?

生徒 A) Pudding.

教師) Thank you. I love it. Repeat after me. You should have pudding.

生徒全員) You should have pudding.

教師) Very good. A (生徒の名), what should I have for afternoon snack?

生徒 A) A banana crape!

教師) Oh, thanks. I love it, too. Repeat after me. You should have a banana crape.

生徒) You should have a banana crape.

教師) 皆さん、プリンは好き?

生徒) はい。

教師) アップルパイは好き?

生徒) はい!

教師) まあ、3時だわ。おやつの時間。でも、何を食べたらいいだろう?

生徒) プリンがいいよ。

教師) ありがとう。私大好きなのよ。繰り返してね。あなたはプリンを食べるといいよ。

生徒) あなたはプリンを食べるといいよ。

教師) よくできました。Aさん、私はおやつに何を食べたらいいかな?

生徒A) バナナクレープがいいよ!

教師) ありがとう。それも大好物なのよ。繰り返してね。あなたはバナナクレープを食べるといいよ。

生徒) あなたはバナナクレープを食べるといいよ。

ペア活動の例:

生徒A) It's snack time. What should I have?

生徒B) You should have pudding.

生徒A) Okay, I will. / That's a good idea.

生徒A) もうおやつの時間だ。でも何を食べたらいいかなあ?

生徒B) プリンを食べるといいよ。

生徒A) いいね、そうするよ。